

大正10年以前の

大谷 (津山駅周辺)

写真提供・塩山 剛さん (西今町)



大谷の石山・八畳岩付近から現在の津山駅周辺を望んでいます。津山駅は影も形もなく線路すら見当たりません。津山駅が開業したのは大正12年8月、それに先立って大正10年1月から鉄道敷設の工事が始まりました。後に大谷地区の区画整理を手掛ける安黒一氏は、大正10年3月10日に鉄道工事を視察したと日記に記しているの、それ以前の写真と考えられます。

津山駅は作備線(現姫新線の津山以西)の第1工区として建築され、昭和5年12月11日に作備線が開通します。これ以後、因美線、姫津線(現姫新線の津山以東)と順次開通していきます。昭和11年には勸業博覧会が鶴山公園を会場として開催されました。この博覧会は姫津線の全線開通を機に、当時行き詰まっていた市の財政や室戸台風の被害で疲弊していた市民に活況を取り戻そうと企画されたものです。鶴山の元天守があった場所に建てられたのがいわゆる「張りぼて天守閣」で、博覧会終了後も長く市民に愛されました。しかし、終戦直前に空襲の目標になる恐れがあるとのことで、取り壊されてしまっています。その瓦礫の撤去は終戦の昭和20年8月15日の午前中までかかったといわれています。



現在の大谷(津山駅周辺)

このコーナーは歴史的  
文化資産のデジタルア  
ーカイブ(古写真のデジ  
タル化)事業の成果の中  
から紹介しています

問い合わせ先

津山郷土博物館  
☎22-4567

表紙について

田植え体験学習  
6月11日、河辺小学校2年生

恐る恐る裸足で田んぼに入る子どもたち。ぬるっとした感触に喚声が上がります。一列二列と植え進めるにつれ、どんどん上手に、どんどん泥んこに！お米を作るのは大変だって分かったね。

つ・ぶ・や・き

編集室



夏です。汗です。涙です。高校野球です。今年も地方予選を見に行きます。夢と白球を追いかける球児、スタンドで必死に声援を送る仲間、プラスバンド、日焼けも気にせずチームをサポートするお母さんたちのひたむきな姿に胸が熱くなります。青春に乾杯！(修)

おなか回りが気になるこの頃。昨年買ったばかりのスーツを着ようとすると、6月号の健(検)診の記事のイラストのような姿に…。生活習慣を見直さなければとは思うものの、クーラーが効いた部屋で冷たいビールを飲む誘惑には勝てないんですね。(&)

もうすぐ夏休み！旅行に行きたい、海にも行きたい、キャンプなんかもいい感じ。具体的に話を進めようとなると「夏休みぐらい家でゆっくりしたい」と勝手なことを言う中学生の息子…。旅行は子どもが小さいうちにたくさん行っというほうがいいですよ。(和)

編集・発行 (毎月10日発行)

津山市総合企画部秘書広報室(市役所3階) 〒708-8501 岡山県津山市山北520番地  
☎0868-23-2111(代) ☎0868-32-2152 Eメール kouhou@city.tsuyama.okayama.jp

☆広報つやまはホームページで閲覧できます  
<http://www.city.tsuyama.okayama.jp/>



広報つやまは、環境保護のため再生紙と大豆油インキを使用しています。読み終えた後はリサイクル(雑誌)にご協力ください

